



▲活動の紹介などをするパネリスト

今年で設立10周年を迎える美山町ボランティア連絡協議会が、美山文化ホールで記念シンポジウムを開催。「10年をふり返って」をテーマに行われたパネルディスカッションでは、美山手をつなぐ会初代会長、手芸ボランティアほのぼのの代表、人形劇団そらまめ代表、美山中学校ボランティア部の生徒が会を設立した経過や苦労したこと、活動を通して感じる喜びなどを語られました。また、片山若奈さん（美山中3年）が少年の主張で府知事賞を受賞した作品を発表され、会場からは大きな拍手が送られました。

（11/20 美山町ボランティア連絡協議会設立10周年記念シンポジウム）

「助け合いの温かい心にあるありがとう」

毎年恒例のひよし水の杜フェスタがスプリングパークで開催され、市内外から多くの方が訪れました。雲の多い天気となりましたが、芝生広場一帯に24の模擬店が並び、うどんやたこ焼きに舌鼓を打ちながら、保育園児による太鼓演奏や爆笑漫才などのステージ発表を楽しみました。また、南丹船井交通安全大会がステージで行われ、交通安全に功績のあった個人や団体を表彰。府警音楽隊の演奏やよさこいの発表に多くの観客が集まりました。



▲ステージに詰め掛けた多くの人々

（10/24 ひよし水の杜フェスタ2010）

「見て・食べてひよしの秋を満喫」

「初の交流会つばぜり合いが続く」



▲保護者らの声援を受け、各コートで熱戦が展開

南丹市内での剣道の交流を目的に、南丹市スポーツ少年団主催の第1回大会が園部中学校体育館で開かれました。小学1年生から社会人指導者まで約120人が出場し、熱戦が繰り広げられました。これまで、園部と美山で大会が開催されていましたが、同スポーツ少年団が平成18年に発足。この日が南丹市として初めての開催となりました。森為次本部長が「交流を通して剣道の良さ・楽しさを実感し元気を発信してください」とあいさつ。選手たちは、日ごろの鍛錬の成果を遺憾なく発揮しました。

（11/23 第1回南丹市剣道交流大会）

「実りの秋にスポーツも環境も楽しむ」

八木農村環境公園「氷室の郷」で地元産野菜の販売や「かえっこバザール」、ダチョウの卵の試食・ミニ運動会などの多彩なイベントが催されました。恒例のミニ運動会に参加された人たちはパン喰い競争や玉入れなどを楽しみました。当日は、強い風が吹くあいにくの天気でしたが、使わなくなったぬいぐるみや絵本などを参加者が持参・交換する「かえっこバザール」やマイはし・マイ皿・マイごみ袋を持参する「ごみゼロの日」の環境に配慮した取り組みはすっかり定着しています。



▲地元産野菜販売やミニ運動会など多彩なイベントを実施

（11/23 2010氷室の郷収穫まつり）